

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	15	月1回以上のお楽しみ献立で利用者の希望に沿った食事は提供しているが、通常は業者委託のため決まってメニューとなってしまう。また、利用者は職員と一緒に食事を準備する、片付けること、外食が徐々に難しくなっている。	食の喜びを感じていただけるように何らかの形で『食』に関わりが持てるようにしたい。また、季節行事等を大切に食の提供を心がける。	ホットプレートを利用したメニューやおやつ作り等、目の前で作る料理を行い、少しでも参加できるような機会を作り、食の喜びを感じていただく。お楽しみ献立の回数、行事食を増やす。残存能力を活用し、職員と共にできる事を増やす。	12ヶ月
2					ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。